

「第3回ブラ大志」フィールドワーク 設問 解説

令和6年2月4日(日) 石原、木村

1 「①地蔵寺」の仁王門には、を結んだ「吽形(うんぎょう)」と「阿形(あぎょう)」が安置されています。を開いた「阿形」は、向かって右側(東側)ですか？  
左側(西側)ですか？

( ) 右側(東側) ( O ) 左側(西側)

<解説>

- ◆真言宗のお寺で、創建年代は不詳だが、奈良時代の700年代前期、開基は聖武天皇、開山は行基が創建したと伝えられている。
- ◆地蔵寺仁王門に、向かって右方は、を結んだ「吽形(うんぎょう)」、左方は、を開いた「阿形(あぎょう)」が安置されている。通常、右に安置する阿形が左に安置されている。
- ◆門脇に樹齢約400年のイチイガシの切り株がある。市指定文化財になっていたが、老木化により伐採された。郷土の詩人・佐藤一英は終戦後、焼け野原に立っていたこのイチイガシから生命力を感じて、独自の檜の木文化論を提唱した。故・佐藤一英氏は、これから通る、福寿園の、道をはさんだ反対側の駐車場辺りに小学校2年生まで住んでいた。ここ地蔵寺でよく遊んだそうです。
- ◆南中の校歌の作詞者は、この佐藤一英氏。♪「宮の南の 野に立ちし…」(宮は真清田神社か?)  
校歌は、樹齢400年と推定される旧・市指定文化財イチイガシと「大志の地」で学ぶ南中生とをにかけている？

2 「②豊島記念資料館」にある布を織る機械のうち、いちばん古いのは次のどれですか？

( ) 足踏織機 ( O ) 地機 ( ) バッタン高機

<解説>

- ◆豊島記念資料館は、元一宮商工会議所会頭四代豊島半七氏の遺志により、昭和41年(1966)に一宮市立豊島図書館として建設され、中央図書館が開館した後、織機類を収蔵・展示する目的で、新たに平成27年豊島記念資料館として活用されることになった。
- ◆地機(じばた)は、織り手が腰を下ろし低い姿勢で織機を動作させることから地機と呼ばれている。
- ◆高機(たかばた)は、織り手は腰板に腰をかけた姿勢で、地機(じばた)に比べて、織り手が高い位置で作業することから、高機(たかばた)と呼ばれた。
- ◆バッタン高機(たかばた)。バッタンとは、緯糸(よこいと)通し装置(飛び杼(ひ))の呼称。飛び杼(とびひ)は、緯入れ(よこいれ)作業を高速化し、織物の幅広化(前は、両腕の幅に制約されていた)を可能とした。
- ◆豊田式木製人力織機(しょつき)(複製)は、豊田佐吉が、明治23年にバッタン高機(たかばた)を改良した手押し式の織機(しょつき)。一連の動作で、緯入れ(よこいれ)と緯打ち(手前に打ち寄せる)が行える。速度が、4~5割上昇した。
- ◆踏み織機(しょつき)は、足で踏み木を踏むことで、開口(経糸(たてい))とを二分すること・緯入れ(よこいれ)・緯打ちの3動作が連続的に行うことのできる織機。

3 「ICC（一宮商工会議所内）のスタジオは、③一宮商工会議所ビルの何階にありますか？ （ 7 ）階

◆入口の看板を見てみましょう

4 「④Re-TAiL(リテイル)」3階大ホールには、歴代理事長の油絵の肖像画が飾っています。その中で「渡邊」さんは何枚ありますか？ （ 6?? ）枚

<解説>

- ◆旧尾西繊維協会ビルは昭和8年（1933）に建てられ、昭和20年の一宮空襲にも遺った（のこった）数少ない建物。「遺」には未来まで残したいという意味が含まれている。
- ◆近代化産業遺産にも登録されている。
- ◆現在は「Re-TAiL」という名称で、市内のメーカーから高品質な布を集め、販売するショップとなっている。
- ◆3階にある会議室には、歴代組合長の肖像画、振り子時計、黒電話など、当時の調度品が今も残っている。

5 事件発生か!? 「⑤エムズマンション」の近くで、スパイダーマンを探せ！  
（ ）スパイダーマンを見つけた （ ）見つからなかった

◆「⑤エムズマンション」から、道の北側（反対側）を見てみよう

6 「⑤エムズマンション」の所<sup>ところ</sup>には、昔<sup>むかし</sup>、何<sup>なに</sup>がありましたか？3つ〇を付けなさい。

- (  ) 駅<sup>えき</sup>                      (  ) バスターミナル                      (  ) 映画館<sup>えいがかん</sup>  
(  ) スーパー                      (  ) パチンコ店<sup>てん</sup>                      (  ) 百貨店<sup>ひゃくかてん</sup>

<解説>

- ◆名鉄グループが旧名鉄一宮線の廃止に伴い、同線の終点であった東一宮駅跡に名鉄百貨店と新岐阜百貨店に次ぐ3番目の百貨店を開設する計画。丸栄も一宮に百貨店を開設する計画。両社の計画を一本化することになり、1966年（昭和41年）12月に一宮市城崎町に資本金1億円で株式会社名鉄丸栄百貨店が設立され、1969年（昭和44年）10月1日に開業した。愛称として「メイエイ」を名乗った。
- ◆東一宮駅のバスターミナルは、この名鉄丸栄百貨店内に移転し、「名鉄丸栄百貨店前バスターミナル」となった。
- ◆1982年（昭和57年）2月に名鉄グループに一本化され、一宮名鉄百貨店に変更された。
- ◆名鉄が一宮駅ビルに、名鉄百貨店一宮店を開設するのに伴い、2000年（平成12年）9月に閉店した。
- ◆現在跡地は、分譲マンションになっている。
- ◆マンションの東側にある駐車場は、かつての線路の跡です。

7 「⑥日本政策金融公庫<sup>にっぽんせいさくきんゆうこう</sup>」は、昔<sup>むかし</sup>、何<sup>なに</sup>がありましたか？建物<sup>たてもの</sup>の様子<sup>ようす</sup>から考え<sup>かんが</sup>ましょう。

- (  ) 映画館<sup>えいがかん</sup>                      (  ) スーパー                      (  ) パチンコ店<sup>てん</sup>

<解説>

- ◆東一宮東映劇場/一宮東東映会館/一宮ひがし映画劇場があった。
- ◆開館：1958年（昭和33）、閉館：1967年（昭和42）
- ◆その後、一宮国民金融公庫・国民金融公庫一宮支店・日本政策金融公庫一宮支店」となる。

8 「⑦旧一宮線橋台跡」には、橋が架かっていました。何が通っていましたか？

( ) バス      ( ) 車      (○) 電車      ( ) 船

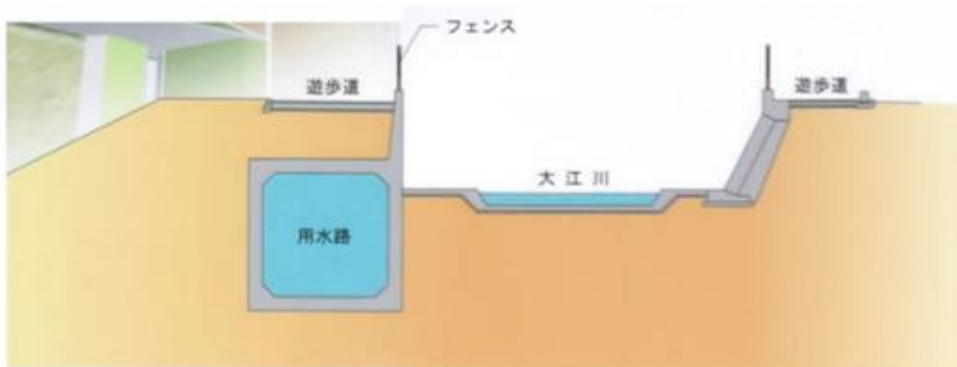
<解説>

- ◆1912年（大正1）名古屋電気鉄道一宮線開業：西印田～押切町 18.3 km
- ◆所要時間は46分、運転間隔は20分、運賃は19銭
- ◆1913年（大正2）東一宮～西印田開通 0.6 km。東一宮～押切町全通
- ◆1921年（大正10）名古屋鉄道設立（旧名鉄）←名古屋電気鉄道
- ◆1928年（昭和3）旧名鉄名岐線開通（新一宮～押切町）し、東一宮と岩倉町を結ぶローカル線となる。
- ◆1965年（昭和40年）廃止。
- ◆大江川（大江用水）に架かっていた橋梁の橋台跡が残っている。
- ◆まわりより、少し高くなっているところが線路の跡である。

☆大江川（大江用水） ※補助解説

◆川は平安時代にはあったが、1001年、尾張国国司である大江匡衡（おおえのまさひら）が改修した。

◆明治から大正に時代にかけてせんい工業が発展すると、染色工場がこの用水沿いにつくられ、染色などのすすぎに利用された。しかし、農業用水が途中でよごされたり、廃液が流されたりしては、下流で稲を枯らすもとなるので、今までの用水路の一部を暗きょにして、用水路と排水路を分け、二重構造にした。斜め下に用水路が作られている。



大江川標準断面図

☆鎌倉街道（大志小から旧コンビニに続く道） ※補助解説

◆鎌倉街道は、その前の平安時代は京都へ行く街道であったが、鎌倉時代になると、鎌倉と京都を結ぶ道となった。

◆貴船の浜神明社、丹陽の牛野神明社を鎌倉街道が通っていた。しかし、その間の、大志のどの辺りを通っていたかははっきりと分からない。浜神明社と牛野神明社を結ぶ大志小辺りを鎌倉街道が通っていたのではないだろうかと思像される。